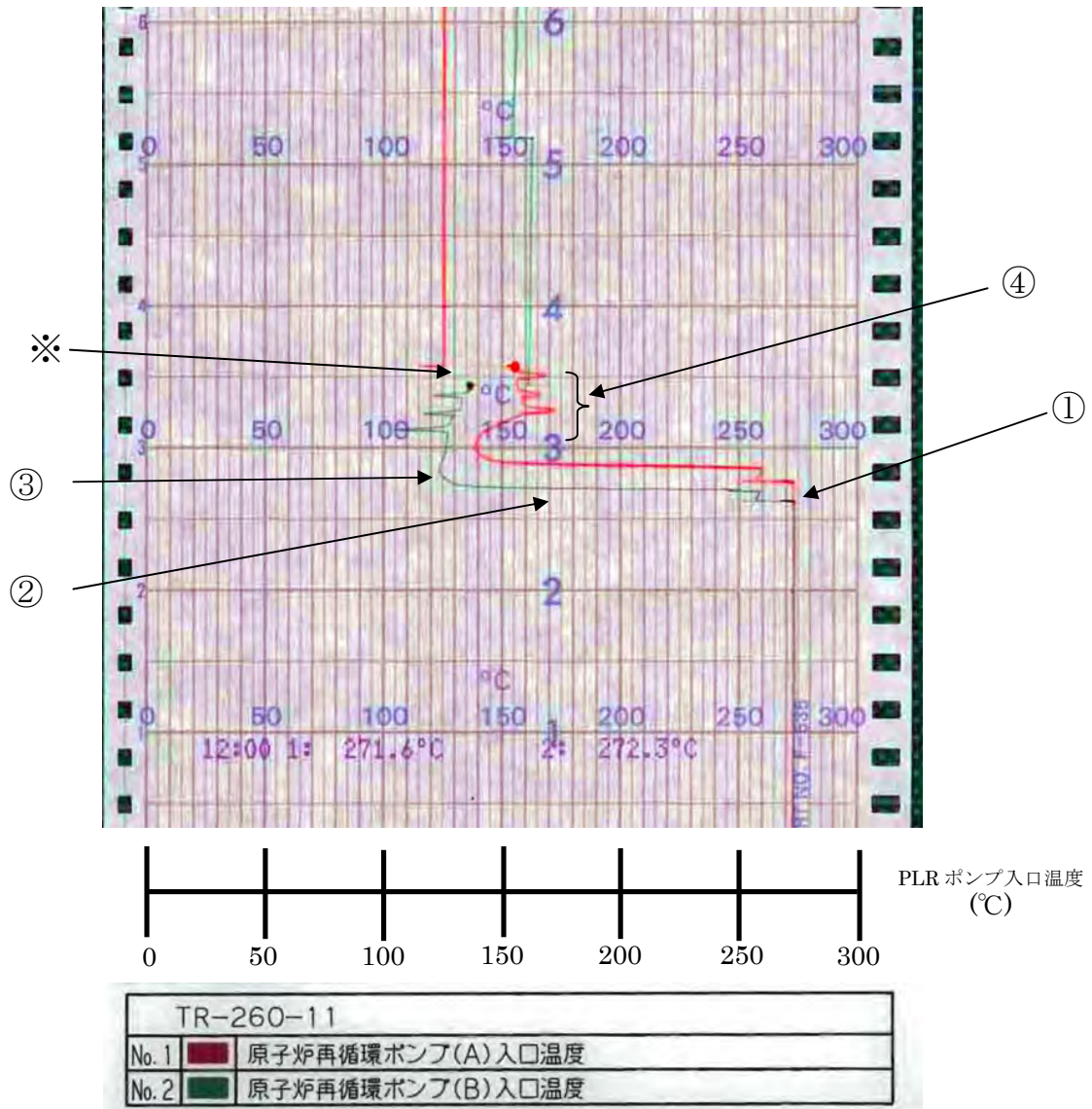


【原子炉再循環 (PLR) ポンプ入口温度】



- ① 14時46分 地震によるスクラム
- ② スクラムによる出力低下、IC作動による減圧、低温水注入による温度低下
- ③ 自動起動したICの停止
- ④ IC (A) による圧力制御に伴う変化 (IC運転時、冷却された戻り水はPLRループ (B) 入口側に直接流れ込むことから「PLRポンプ (B) 入口温度」が急激に低下している。流れ込んだ冷たい戻り水が、徐々に暖められながら反対側のPLRループ (A) 側に回り込み、若干の時間遅れを持って「PLRポンプ (A) 入口温度」が緩やかに低下している)
- ※ 15時30分過ぎに津波の到来により記録計電源が喪失し、記録計が一旦停止、その後、再起動したものと考えられる。